

第50回東北高等学校対抗自転車競技選手権大会
平成30年度全国高等学校総合体育大会東北地区予選会
大会実施要項

- 1 主催 東北高等学校体育連盟 東北自転車競技連盟
- 2 共催 岩手県教育委員会
- 3 後援 (公財)岩手県体育協会 紫波町 紫波町教育委員会 (一財)紫波町体育協会
- 4 主管 東北高等学校体育連盟自転車競技専門部 岩手県高等学校体育連盟 岩手県自転車競技連盟
- 5 期日 平成30年6月15日(金)～17日(日)
- (1) 監督会議 6月14日(木) 14時00分から
開会式 15時00分から
- (2)トラック競技 6月15日(金)～16日(土)
- (3)ロード競技 6月17日(日)
- (4)閉会式 6月17日(日) 競技終了後(14時00分から予定)
- 6 会場 (1) 監督会議 紫波町総合体育館 研修室
- (2) 開会式 紫波町総合体育館
- (3) 競技 <トラック> 紫波自転車競技場(周長333.3m)
〒028-3309 岩手県紫波郡紫波町北日詰字牡丹野92-2
<ロード> 紫波町佐比内～東部周回コース(スタート/ゴール 佐比内サイクルパーク)
〒028-3316 岩手県紫波郡紫波町佐比内字外ヶ沢14-22
(9時分スタート) 個人ロード・レース男子(@9.7km×8周回=77.6km)
個人ロード・レース女子(@9.7km×3周回=29.1km)
- (4) 閉会式 紫波町総合体育館
〒028-3307 岩手県紫波郡紫波町桜町字下川原100 TEL019-676-2650
- 7 競技種目 ○男子の部
- ①1kmタイム・トライアル
- ②3kmインディヴィデュアル・パーシュート
- ③スプリント
- ④4km速度競走
- ⑤ポイント・レース
- ⑥スクラッチ
- ⑦ケイリン
- ⑧チーム・スプリント
- ⑨4kmチーム・パーシュート
- ⑩個人ロード・レース(78.0km)
- 女子の部
- ①500mタイム・トライアル
- ②2kmインディヴィデュアル・パーシュート
- ③ケイリン
- ④ポイント・レース
- ⑤個人ロード・レース(23.4km)
- 8 競技規則 (公財)日本自転車競技連盟競技規則2018及び大会特別規則(競技規則解説参照)による。
- 9 参加資格 平成30年度全国高等学校体育連盟自転車競技専門部登録校の登録者であること。
- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、各県高等学校体育連盟に加盟・登録している生徒で、当該競技要項により東北大会参加の資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は、平成15(2003)年4月1日以降に生まれたものとする。
但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。

- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例については、全国高等学校総合体育大会の参加資格に準ずる。

- 10 参加制限
- (1) 監督およびコーチ、メカニシャン、マネージャーはそれぞれ1名とし、監督は当該高校の教職員。コーチ、メカニシャンは校長が認めたものとする。
 - (2) ①～⑦の競技種目については、各種目1校1名、1名1種目とする。
 - (3) ⑧～⑨の団体競技種目については、どちらか1名1種目とする。
 - (4) ⑩の競技種目については、1校3名以内とする。
 - (5) 各県の参加選手数、チーム数は別表のとおりとする。
(5月〇日現在における、平成30年度全国高等学校体育連盟自転車競技専門部に加盟した登録数により算出する。)

【別表】

加盟校が5の場合、加盟校6校の枠で算出

種目	加盟校						
	4校以下	6校	8校	10校	12校	14校以上	
① 1kmタイム・トライアル	3	5	7	9	10	11	
② 2・3kmインディヴィデュアル・パーシュート	2	3	4	5	6	7	
③ スプリント	3	5	7	9	10	11	
④ 4km速度競走	3	5	7	9	10	11	
⑤ ポイント・レース	3	5	7	9	10	11	
⑥ スクラッチ	3	5	7	9	10	11	
⑦ ケイリン	3	5	7	9	10	11	
⑧ チーム・スプリント	3	4	5	6	7	8	
⑨ 4kmチーム・パーシュート	チーム毎	チーム毎	チーム毎	チーム毎	チーム毎	チーム毎	
⑩ 個人ロード・レース	9	12	15	18	21	24	

- (6) 開催県(岩手県)にあつては、1種目について1名または1チームを追加することができる。ただし、⑩個人ロード・レースは除く。
- (7) 日本ジュニア・ナショナルチームの代表選手として大会に出場した選手は、各県参加選手数の人数枠で出場することができる。
- (8) 各競技の補欠は次のとおりとする。
 - ア <トラック> 参加選手数1～2名の場合は、1名までとする。
参加選手数3～4名の場合は、2名までとする。
参加選手数5～6名の場合は、3名までとする。
参加選手数7名以上の場合は、4名までとする。
 - イ <ロード> 参加選手数3名の場合は、2名までとする。
参加選手数1～2名の場合は、1名までとする。
 - ウ 補欠選手の起用は、各校監督が監督会議までに所定の用紙で申請すること。
ロード競技の補欠起用は、トラック競技終了後14:30までに総務委員長に申請すること。
 - エ 補欠選手の起用の可否は、大会本部において決定する。
 - オ 補欠選手は、コーチ・メカニシャンを兼ねることはできない。
 - カ 補欠選手は、県大会のプログラムに記載されていること。
- (9) 女子のトラック種目①②はインターハイ申請種目のため1種目のみ参加する。連絡事項(12)③④は任意種目とし各種目各校4名とする。インターハイ申請対象種目となる。
個人ロード・レースは、各校・各県の参加選手数は制限しない。

- 1 1 総合成績 (1) 学校対抗成績は、次によるところとする。
- ア 学校対抗総合の部は、学校毎に取得したトラックとロードの得点を合計して決定する。
 - イ トラック総合は、学校毎に取得した種目の得点を合計して決定する。
 - ウ ロード総合は、学校毎に取得した得点を合計して決定する。
 - エ 得点合計が同点の場合は、上位入賞の多い学校を優位とする。
それでも順位が決しない場合は、ロード・レースの上位入賞校を上位とする。それでも決しない場合は同順位とし、次順位を空位とする。

(2) 学校対抗の種目得点は、下記の表のとおりとする。

種目の順位		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
トラック レース	個人	9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点
	団体	12点	10点	8点	6点	5点	4点	3点	2点
ロード・レース		9点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

- 1 2 表彰 (1) 学校対抗の部 (トラック・レースとロード・レースを合わせて)
学校対抗総合優勝校には優勝旗 (1年間保持の持ち回り) 及び賞状を、
総合第2位から第3位の学校には賞状を授与する。
- (2) トラック・レースの部
- ア トラック総合優勝校には JCF 杯 (1年間保持の持ち回り) 及び賞状を、
第2位から第3位の学校には賞状を授与する。
 - イ 個人種目には第1位から第6位までに賞状を授与する。
 - ウ 団体種目には第1位から第3位までに賞状を授与する。
- (3) ロード・レースの部
- ア ロード種目の第1位から第6位までに賞状を授与する。
 - イ 入賞者の得点を合計しての総合優勝校には久米五百枝杯 (1年間保持の持ち回り)
及び賞状を、第2位から第3位の学校には賞状を授与する。
但し、同点の場合は個人ロード・レースの得点を優位とする。
- (4) その他
- ア 前年度の総合、トラック・レース及びロード・レース優勝校にはレプリカを授与する。
 - イ 団体種目の賞状は、入賞校と1回以上出走した選手に各1枚を授与する。
- 1 3 参加料 (1) トラック・レース出場の場合、選手1名につき 【3,000円】
(2) ロード・レース出場の場合、選手1名につき 【3,000円】
但し、トラックとロードが同一選手の場合、別々に参加料を納入すること。
- 1 4 申込方法 (1) 参加校は、次の書類 (ア～オ) を各県委員長に提出のこと。
(2) 参加校は、次の書類 (ア～オ) を電子メールで直接事務局に送信してください。
- ア (様式1) 参加申込書
 - イ (様式2) 参加選手個人票
 - ウ (様式3) 参加申込一覧表
 - エ (様式4) 参加料確認書
 - オ プログラム申込用紙
 - カ (様式5) 学校毎申込確認表 (各県総括表)
 - キ 宿泊募集要項
- (3) 各県委員長は、参加校より提出された申込関係書類及び参加料 (ア～エ)を確認後、学校毎申込確認表 (オ)に記入の上、一括して申込み送金すること。
- 1 5 申込期日 平成30年6月4日 (月) 午前10時までにデータ (電子メール) で必着のこと。
(番組編成は送付されたデータにより行います。)
各校の申込書は各県委員長がデータと照合・確認の上郵送してください。(6月6日必着)
- 1 6 申込先 〒028-3305 岩手県紫波郡紫波町日詰字朝日田1
岩手県紫波総合高等学校 猿舘 貢 宛
TEL 019-672-3690 FAX 019-672-6141
e-mail:ptf8-sarudate-mitugi@iwate-ed.jp

17 送金先

指定銀行	岩手銀行 緑が丘支店
口座番号	普通 店番 075 口座番号 1127843
口座名義	こうたいれんじてんしやきようぎせんもんぶ ぶちよう ばば こうき 高体連自転車競技専門部 部長 馬場 香樹

18 宿泊

- (1) 宿泊料金 [1泊2食奉仕料込・1人] (基本)
 トラック競技 選手 【8,700円】(消費税込)
 監督・コーチ 【8,700円】(消費税込)
 ロード競技 選手 【8,700円～10,700円】(消費税込)
 監督・コーチ 【8,700円～10,700円】(消費税込)
- (2) 宿泊申込 宿泊募集要項を熟読し、直接業者にお申し込みください。
 (3) 宿泊の変更 宿泊日、宿泊人数等、各校監督が責任をもって業者に連絡すること。
 (4) 昼食弁当 【800円】お茶付き(消費税込)も宿泊募集要項にて申し込むこと。

19 プログラム編成会議 平成30年6月 6日(水) 13時00分から 岩手県立紫波総合高等学校

20 諸会議 監督会議 平成30年6月14日(木) 14時00分から 紫波町総合体育館 研修室

開会式 平成30年6月14日(木) 15時00分から 紫波町総合体育館 アリーナ

閉会式 平成30年6月17日(日) 14時00分から 紫波町総合体育館 アリーナ

21 選考会議

- (1) 競技終了後、平成30年度全国総合体育大会に出場する選手並びに団体種目の出場校を決定する選考会議を開催する。(会場 紫波町総合体育館 研修室)
 (2) 選考委員は、各県委員長の他1名とする。

22 連絡事項

- (1) いったん納入された参加料は返金しない。
 (2) 本大会は、天候等の影響で変更する場合、本部が決定し連絡する。
 (3) 監督は、監督会議の受付で参加選手の平成30年度競技者登録証を提出すること。
 (4) 引率者は、当該校教諭で選手の全ての行動について責任を負うものとする。
 監督は、学校長が認めた教職員とする。
 (5) 選手は、県名及び学校名の表示がある登録されたユニホームを着用すること。
 団体種目においては、出場選手全員が同一ユニホームであること。特別の事情で同一ユニホームが揃わないときには、監督会議に持参の上、審議を受けること。
 (6) 選手は、JCF公認およびJKA認定(競輪用)ヘルメットを練習中も使用すること。
 公認シールが貼付されていないヘルメットおよび劣化・損傷が確認されたヘルメットの使用は認めない。
 (7) 競技中の疾病及び負傷については主催者側で応急処置をするが、その後の治療費については、初診料より本人負担となるので健康保険証を持参すること。
 (8) 競技中の事故または、不可抗力の事故に対して当事者同士の賠償責任は認めない。
 原則として主催者側は、その責任を負わない。
 (9) 本大会は、晴雨に関わらず実施するが、天候等の影響で変更する場合、本部が決定し連絡する。
 (10) 参加校は、校旗・旗竿を持参すること。
 (11) ジュニア競技者のギア比制限を行う。(トラック・ロード)
 トラック → 男子・女子7.93m
 ロード → 最大・男女7.93m
 (12) 平成30年度全国高等学校総合体育大会自転車競技大会・女子競技が正式競技となる。
 女子選手は、種目系列I500mTTとケイリン・種目系列II2kmIPとポイント・レースの種目系列1つに出場することができるが都道府県・ブロック大会の申請記録にて選考され出場枠内記録であれば通知される。
 (13) 女子の出場枠については、5月末までにて全国高体連自転車専門部から通知される。